

社会資本総合整備計画（市街地整備） 中間評価書

平成 25年11月7日

計画の名称	1 公共施設の整備改善による安心・安全な住みよいまちづくり			
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)	交付対象	うるま市	
計画の目標				

安慶名地区は、戦後、米軍に強制接取された人々らが移り住み無秩序にまちが形成され、人口の増加に伴って商店街も形成されるうるま市の中心市街地として発展してきた。しかし、近年は周辺地域での大型店の出店等による商店街の衰退や無秩序な市街地形成による家屋の密集化、老朽化により都市機能の低下が著しい状況となっている。  
 このような中、「(旧)具志川市中心市街地活性化基本計画」において、市街地の整備改善および商業等の活性化を一体的に推進するため本地区が中核的な位置づけがなされ、土地区画整理事業による公共施設の整備改善と宅地の利用増進並びに不良住宅の解消等住環境の整備改善を図るとともに商業機能の強化等を地元まちづくり活動と連携し、安心・安全な住みよいまちづくりを目指す。

計画の成果目標（定量的指標）

- ・安慶名地区における居住人口を460人（H22）から1,200人（H26）に増加
- ・まちの賑わいを創出するイベント等の開催数を8回/年（H22）から20回/年（H26）に増加

定量的指標の定義及び算定式

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考						
	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)							
① 安慶名地区における住居人口を把握する。	460人	830人	1,200人							
② まちの賑わいを創出するイベント等の開催数を調査する。	8回/年	14回/年	20回/年							
全体事業費	合計 (A+B+C)	390百万円	A	360百万円	B	0百万円	C	30百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	7.7%

中間評価

○中間評価の実施体制、実施時期

中間評価の実施体制	中間評価の実施時期
沖縄県うるま市	平成25年9月
	公表の方法
	沖縄県うるま市のホームページ

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A1 基幹事業（市街地整備事業）

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
1-A-1	都再区画	一般	うるま市	直接	うるま市	-	-	安慶名土地区画整理事業	都市再生区画整理 A=16.2ha	うるま市						360	
合計（市街地整備事業）											360						

A2

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
小計																	
合計																	

B 関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
合計																





(参考様式3)

(参考図面) 市街地整備

